

いわきの再生自転車無料レンタル

HP開き「エコの輪」

オートバイ買い取り・販売業のバイクオフコーポレーション(本社・いわき市、稲本勝義社長)は五日、インターネット

に自転車無料レンタルサイト「ともちゃり.com」を開設した。自転車の処分に悩む学生と自転車が必要としている新入生や留学生とを結びつけ、再生自転車レンタル事業の輪を広げる。

十月一日から始まった放置自転車再生レンタル事業「エコチャリ.com」の関連事業で、学生による自転車放置を未然に防ぐための試み。全国各地の学生から不要とな

った自転車をバイクオフが引き取り、再生して希望する学生に貸し出す。レンタル料は無料だが自転車の送料約四千円は借りる側の学生が負担する。借りた学生が卒業などにより不要になった時は「ともちゃり」を利用して返却する。

同社は平成十七年から大学の放置自転車の処理を手掛けてきた。再生し自転車を生かすために貸し出す独自のシステムを



構築し先月から本格的に稼働。サイトのスポンサード企業を募って事業を進められている。ホームページ <http://tomochary.com>

竹田病院(若松)が導入

緊急地震情報 患者の安全確保 配信サービス

会津若松市の竹田総合病院はこのほど、気象庁の緊急地震速報に対応した緊急地震情報配信サービスを導入した。ライト点滅などで院内に知らせ、患者らの安全の確保と、患者らの安全の確保

緊急地震速報を受信すると、院内のネットワークで各所に流れ、放射線科などに設置されたライ

今後、さらに多くの診療室に広げ、大型検査機器の停止の方法も検討する。特に生命にかかわる手術などへの対応を重点的に進める。

また、停電でも使用す

県内商工会議所

新体制課題と展望

いわき商工会議所は十月二十五日オープンのおわき駅前再開発ビル「ラトップ」に本所を移転し、有賀敬四郎会頭の二期目がスタートした。当面、市観光物産協会が発展解消して来春に誕生する観光まちづくりビューロー(仮称)の設立に力を注ぐ。全国ブランドの観光都市づくりを目指す戦略を官民一体で推進するた

め、組織運営の中核を担う方針だ。下山田作実市長は「観光交流人

東北有数の工業都市いわき市のものづくりも積極的に支援する。地元企業と誘致企業の連携を強化するため、八月にインターネット上に各企業情報掲載したサイトを開設。今後、企業間の受発

交流人口増に期待

いわき相馬須賀川

注や共同研究を促進させる。荒井宏美会頭を再選した相馬商工会議所も交流人口拡大に本腰を入れる。相馬中核工業団地に

は多くの企業が進出しているが、荒井会頭は「市内に新たに転居してくる人を対象としたイベントを企画し、一体感をつくらせる必要がある」とし、四月にオープンした東日本最大級の「相馬交流センター」を開設した。四月にオープンした東日本最大級の「相馬交流センター」を開設した。四月にオープンした東日本最大級の「相馬交流センター」を開設した。

馬光陽パークゴルフ場(五十四ホール)は利用者が増え、二十七ホールを増設し全国最大級のパークゴルフ場にするよう市や県に働き掛ける。関根郁夫会頭を新任した須賀川商工会議所は地

域医療の拡充による活性化、企業間格差の是正、福島空港活性化の三つを重点課題に掲げる。中心市街地に一人暮らしの高齢者が増加している現状を踏まえ、医療と福祉とを推進し、空洞化に歯止めをかける。開港十五周年を迎える福島空港の搭乗率アップも重要な課題。地元からは「空港のてこ入れをしないと手遅れになる」との声が上がっており、国内線の活性化策や、地方空港に求められる新たな役割を早急

ふくしま経済

来月 学生起業を支援
郡山テクノ構 4回セミナー



発売される「会津壹番館コーヒー」



野口博士ゆか
会津若松市の喫茶店「会津壹(いち)番館」のコーヒーの味を再現した「東北・会津

郡山地域テクノポリス推進機構は学生ベンチャー支援事業「ドリームファーストセミナー」を十二月一日から四日間にわた